

「とっとり被害者支援センター」の認知度アップ！  
～県民の誰もが知っているセンターを目指して～

### 1. 事業実施団体

公益社団法人とっとり被害者支援センター（鳥取市）

犯罪や事故などの被害にあわれた方やそのご家族、ご遺族をサポートする活動を行っている。

### 2. 県の協働担当課

生活環境部くらしの安心推進局くらしの安心推進課

日々の生活に欠かせない食品営業施設の監視活動や、交通安全の推進、犯罪のないまちづくりの推進、犯罪被害者等支援の取組を行うなど、くらしの安全・安心を確保する様々な施策を行っている部署

鳥取県警察本部広報県民課

警察活動を県民に広く周知していただくための広報啓発、警察への相談や苦情の受理、警察における犯罪被害者支援施策の企画・調整を担当している部署

### 3. 課題及び目的

犯罪、性暴力、事故等による被害者、その家族及び遺族(以下「被害者等」という。)を支えるとっとり被害者支援センターの存在を広く認識してもらい、その活動や県民の被害者等への理解・支援が被害者等の平穏な生活への復帰につながることを周知することを目的とした。

### 4. 課題解決の手法

#### (1) 動画、ポスターの啓発グッズ等を制作

県民の印象に残る楽曲と映像を組み合わせた動画、ポスターや啓発グッズ等を作成し広報活動を行う。

#### (2) 動画を活用した広報啓発

作成した動画等を、新聞、テレビ、SNS、ホームページ、イベント等で活用し認知度を上げていく。

### 5. 主な役割分担

#### 【事業実施団体】

- ・ 動画・ポスターの啓発グッズ等の制作
- ・ メディアを活用した広報啓発

#### 【行政】

- ・ 動画、啓発グッズ等の制作に係る助言
- ・ 行政の関係部署や機関、医療機関、施設、学校等へ向けた広報啓発での動画の活用
- ・ 警察音楽隊による演奏、ホームページへの掲載、各種会議における動画の活用

### 6. 成果

#### (1) 動画、ポスター等の啓発グッズ等を制作

砂絵を用いたオリジナル映像、楽曲の3分間のPR動画を制作した。

##### ①オリジナル楽曲の制作

曲名「涙のち晴れ」（作詞：高田 拓人氏、作曲：高田 拓人氏・谷口 宗輔氏、歌：みわりん氏）

- ・ 楽曲は全国公募したところ、12都道府県から23曲の応募があり、予備審査、本審査を経て決定した。
- ・ 審査会では、完成度が高いだけでなく、募集する作品のテーマに忠実な歌詞である点と、サウンドアート映像ともよく調和する点が評価され、選定に至った。

##### ②オリジナル映像の制作

タイトル「涙のち晴れ」（制作者：田村 祐子氏）



<https://www.youtube.com/watch?v=b3QwQun1Ssw>

- ・全国に知られた鳥取砂丘を連想させるサンドアートを映像素材に採用することとし、NHK 鳥取放送局ニュース番組「いろ★ドリ」でサンドアート作品を提供されていた田村氏に映像制作をお願いした。



### ③啓発グッズの制作

- ・映像作品の一部を図案に用いたポスター、チラシ、ウェットティッシュを制作した。
- ・ポスター、チラシは県・市町村・警察機関・公共図書館などの公共施設、大学・専門学校、県内報道機関などに掲示を依頼した。
- ・ウェットティッシュは寄付金付き被害者支援商品販売所等の店頭にて配布したほか、被害者支援週間の街頭広報でも配布した。



## (2) 動画を活用した広報啓発

- ・30秒に編集した動画作品のテレビCM放送（県内地上波3局各6回放送）を行った。
- ・YouTubeへアップしSNSで発信を行った。
- ・ホームページ内にプロジェクトライブラリーを開設し、作成した動画作品、関連資料等を掲載した。
- ・命の大切さを学ぶ教室・支援活動員継続研修会・湯梨浜町人権教育推進部会行政部会などで上映した。
- ・被害者チャリティーイベント（鳥取警察署主催）での楽曲制作者による演奏及び動画作品の上映を行った。（令和3年11月27日）



## 7. 事業終了後の状況

被害者支援を考える講演会、安全運転運行管理者講習等作成した楽曲の演奏や動画の上映等を行い、被害者支援への理解・普及啓発を進めている。

今後も関係機関に作成した動画等のイベント、放送等での活用拡大を働きかけるとともに、テレビCM放送の継続にも努め、被害者支援センターの認知度向上、被害者支援への理解の増進を進めている。